

フレンチ シネマ ウィーク

12/15(土) 21(金)

15(土) 17(月) 『美輪明宏～黒蜥蜴を求めて～』
18(火) 19(水) 『パリ猫ディノの夜』
20(木) 21(金) 『騒かな町へ』

毎夜 19:20(予定)～ (正式な上映時間は 12/11(火) 決まります)

当日料金 / 1200円 / シニア・学生 1000円

札幌日仏協会会員、札幌アリアンス・フランセーズ会員、
シアターキノ会員 1000円

会場 / シアターキノ

住所: 札幌市中央区狸小路 6丁目 南 3条グランドビル 2F

TEL: 011-2319 355

共催: 札幌日仏協会 / アリアンス・フランセーズ札幌
シアターキノ

フランスのちょっと素適なエンターテイメント3作品を特別上映します。全て札幌未公開ですが、札幌アリアンス・フランセーズのご協力により、日本公開前に一足先のプレミア上映です。クリスマス間近な夜をフレンチシネマでお楽しみ下さい。

12/15(土) 『美輪明宏～黒蜥蜴を求めて～』

監督: バスカル・アレックス・ヴァンサン
製作: Local Films
フランス / 2010年 / ドキュメンタリー / 65分 / 日本語字幕



深宵欣二のカルト映画『黒蜥蜴』(1968年)に登場し、男たちを魅了する妖艶なヒロインは男性が演じていた。彼の名前は美輪明宏。ジェンダー問題に果敢に立ち向かい、俳優、歌手、テレビ出演、エッセイの執筆など、50年にわたる活動を通して、魅力的な人物であり続ける美輪明宏の数奇な人生を、インタビューやアーカイブ映像を交えながら追う。

12/18(火) 『パリ猫ディノの夜』

監督: アラン・ガニョル、ジャン＝ルー・フェリシオリ
フランス / 2010年 / アニメーション / 70分 / 日本語字幕 / 配給: 巴里映画



猫のディノは、昼は6歳の少女ソエの忠実な飼猫、夜は心優しい盗賊ニコのパートナーという気ままな二重生活を送っていた。だが、ソエの母親ジャンヌが警察官であったことから、事態は意外な展開を迎える。ある日、ディノは獲物を啜りてくるのと同じように、ソエのもとに高価なプレスレットを持ってくる。ジャンヌの部下のリカは、そのプレスレットが盗まれたばかりの宝石コレクションの一つだと見抜く。ある日、意を決してディノの後をつけて夜の街に出たソエは、偶然にも悪名高いギャングのコスタとその部下たちの話を聞き、ショッキングな事実を知る。それは、仕事で忙しいジャンヌに代わってソエの面倒をみている優しい乳母クローディアがコスタの仲間の一員であるということだった…。屋根の上から見た夜のパリの美しい風景が魅力的なアニメーション。

第84回アカデミー賞 長編アニメ賞ノミネート作品。

2013年夏新宿ピカデリーにて公開!

12/20(木) 『騒かな町へ』

監督: サム・ガルバルスキ 原作: 谷口ジロー
出演: バスカル・グレゴリー、アレクサンドラ・マリア・ララ
ベルギー = ルクセンブルク = フランス = ドイツ / 2010年 / 8分 / 日本語字幕



綿密な描写と静謐な画面で知られる日本を代表する漫画家、谷口ジロー。フランスのED(バンド・デシネ。フランスの長編劇画のこと)からも大きな影響を受けた圧倒的な画力で生み出される作品群は、ヨーロッパ圏でも高い評価を受けています。2011年には、フランス文化省より芸術文化勲章シュヴァリエ工賞を受賞。中年男性のトマは偶然降り立った故郷で気を失ってしまう…。目が覚めたとき、自分の身体はかつての若い中学生の頃のものだった。中身は今の自分のまま、初恋を生き直すトマ。そして、長年の謎だった父の突然の失踪の理由を探ろうと奔走するが…。協力 / 鳥取市

(C)MIUBunch